



防災

平成30年
6月定例会市議会

議会だより Vol.56より

村木理英
質問

ダム^の緊急放流時、市民^{に対する}周知^はどうか

市長答弁

今後、市民^{に対する}周知^を強化^{する}

実現^{しました}

【要旨】

河川の氾濫の原因はダムの放流であり、非常に危険であるにもかかわらずダム周辺に設置してあるサイレンが鳴る程度である。放流時の市民への周知強化を管理している中国電力に強く申し入れるよう要望した。⇒市長、議長が中国電力に要請し、実施される。



地域
経済

平成30年
2月定例会市議会

議会だより Vol.55より

村木理英
質問

吉備路マラソン^のコース設定^に問題^はないか

市長答弁

安全^が確保^{されて}いない

今後^も注視^{します}！

【要旨】

吉備路マラソンはスタート地点に時間通り到着できないランナーが続出するほど混雑し、慌てて無理な横断をしようとするランナー、ボランティアからの苦情が殺到するうえ、複数のコースが交差し非常に危険なコース設定である。大幅な大会の見直しの必要がある。⇒根本的な解決に至っていない。



高齢者

まちづくり

平成29年
11月定例会市議会

議会だより Vol.54より

村木理英
質問

観光資源^{から}収入^{を得}て里山保全^に活用^{できない}か

市長答弁

その考え^は実^にいい

未解決[！]

【要旨】

解決しなければならないのは中山間地域の住民高齢化による草刈り問題である。現行の予算内の配分変更では不十分であるため、観光地の駐車場の増設・有料化などの収入を里山保全に充てるべきであると提案。

YouTube
詳しく解説



まち
づくり

平成29年
8月定例会市議会

議会だより Vol.53より

YouTube
詳しく解説

村木理英
質問

「認定こども園」^の整備^は場当たり^的ではないか

市長答弁

周辺道路^{も含め}
地域^{一帯}の抜本的な
整備^{を行う}

改善^{しました}

【要旨】

中央小学校区に新設した認定こども園周辺の道路が非常に狭いである。朝のラッシュ時の混雑は、毎朝子どもたちが危険と隣り合わせになっており、地域一体の抜本的な整備を要求した。⇒道路整備が施工され改善した。(写真)



村木理英 市政報告

令和3年
初春



総社市門田507 TEL:0866-90-1001 URL <http://www.muraki-riei.com> <http://www.facebook.com/rieimuraki>

新型コロナウイルスが猛威をふるい、世界じゅうが困難をきわめている中、ここ総社市も大変厳しい状況にあります。皆様方におかれましては、様々なご不便もおありのことと思えます。どうか、感染症対策に留意され、無事にお変わりなく過ごされるようお願いしております。

コロナ禍において、地域経済は大変な打撃を受けております。地域経済を活性化させることが喫緊の課題であり、最大限の努力をしているところです。

総社市議会議員として五期二十年にわたり、さらに住みやすい総社市を創るために、高齢社会、防災、まちづくり、地域経済をテーマとして、皆様よりお叱りもいただきながら取り組んで参りました。まだまだ解決に至っていないことも数多くあります。

ここで総社市議会での一般質問を振り返り、ご報告を申し上げます。

総社市議会議員 村木 理英

村木理英の活動をぜひご覧ください！



YouTubeチャンネル

村木理英の見える化チャンネル 検索



村木理英.com
Muraki Riei Official Site

<http://muraki-riei.com/>



Facebook

<https://www.facebook.com/rieimuraki/>

〒719-1156 岡山県総社市門田507
TEL.0866-90-1001 E-mail post@muraki-riei.com

ホームページ [村木理英](#) にて随時市政を報告しています。



村木理英
市議会報告

一般質問を振り返って

市議会は総社市の意思決定を担う役割や、市の行政を監視する役割があり、市民の皆さまのお声を行政に反映させていくための場です。

新型コロナウイルス (感染予防)

令和2年
11月定例会市議会

議会だより Vol.65より

村木理英
質問

新型コロナの感染リスク軽減策をなぜ発信しないのか

市長答弁 裏付けと共に市民に発信していく

今後も
注視する重要課題!

【要旨】

YouTube
詳しく解説



感染リスク軽減等の具体的発信ができていない。特に人が集まる機会が増える時期、より具体的に、より強く、直接市民に向けて発信すべきと指摘した。

新型コロナウイルスの感染症リスクを下げるための提案

- ・湿度を40%～60%に
- ・CO₂濃度800ppm以下
- ・頻りに消毒をする、喋る時はマスクをつける
- ・免疫力が下がるときに要注意
- ・トイレのふたを閉めて流す

まちづくり

令和2年 8月定例会市議会

議会だより Vol.64より

村木理英
質問

新庁舎はどのようなコンセプトで建設するのか

市長答弁 市民に寄り添い、『総社らしい』庁舎にしたい

【要旨】

現状の計画では材料や外観にとらわれすぎである。AIなどの導入で高齢化により低下している町内会機能など社会的問題を克服できるようにすべきと考える。

新型コロナウイルス (景気対策)

令和2年
6月定例会市議会

議会だより Vol.63より

村木理英
質問

軽自動車税(市税)還付の考えはないか

市長答弁 新型コロナウイルス支援策の一つとして考える

【要旨】

軽自動車は総社市の世帯数とほぼ同数に近い登録があり(ページ上部イメージ写真)、かつ、軽自動車生産はウイングバレイ擁する本市にも関連性が非常に高い。そのことから還付をし、経済支援策をすべきと考える。

世帯数	28,445世帯 (令和2年5月末日現在)
軽自動車登録台数	27,018台 (平成29年4月1日現在)

防災

令和2年
2月定例会市議会

議会だより Vol.62より

村木理英
質問

地元業者を参画させた公有財産活用の考えはないか

市長答弁 可能であると考え。活用できるものは活用する

【要旨】

合併特例債制度終了後、新しい予算制度を活用すべきである。井尻野幼稚園跡地(写真)は官民連携事業(PPP)で地元住民が要望の防災拠点施設をつくれぬか。

(PPPとはPublic Private Partnershipの略で行政と民間が連携してそれぞれお互いの強みを生かすことで最適な公共サービスの提供を実現するもの)



2019年署名提出済

高齢者

令和元年
11月定例会市議会

議会だより Vol.61より

村木理英
質問

部活動の元指導者の再任用の考えはどうか

市長答弁 雇用制度を構築すべきと考える

【要旨】

現状では人材(定年退職者)が市外へ流出している。これは大きな損失である。早急に制度を構築することが高齢者雇用拡大ならび優秀な人材の確保につながる。

まちづくり

令和元年
8月定例会市議会

議会だより Vol.60より

村木理英
質問

市役所周辺の一体的な整備計画の考えはどうか

市長答弁 今後考えていく

【要旨】

市役所建て替えの議論が市庁舎のみにとどまっている。市民会館・図書館・総合文化センター(中央公民館)・勤労青少年ホームは耐震化の課題もある。川崎公園も含めて一体的に整備する考えが必要であり、具体的にイラスト等で示し、市民に将来についての夢を持ってもらうべきである。

地域 経済

令和元年
5月定例会市議会

議会だより Vol.59より

村木理英
質問

高校生と小規模事業所マッチング事業の実施はどうか

市長答弁 実施が必要と考える

【要旨】

総社市の小規模事業所110社の新卒採用実績は半数以下で有効求人倍率は2倍以上。地元高校生が進路を決めるタイミングで地元事業所とマッチングを図り、就職後のミスマッチの防止、まちの財産であるノウハウの継承やUターンを促進するよう提案。

防災

平成31年
2月定例会市議会

議会だより Vol.58より

村木理英
質問

市独自の防災士認定制度を創設する考えはないか

市長答弁 防災士を増やし独自の制度を創設すべきと考える

【要旨】

日本防災士機構により認証された防災士の制度がある。災害時の避難所運営のために、総社市内の地域性にマッチした防災士制度を創設し、災害に備えることがさらに重要である。

高齢者

平成30年
11月定例会市議会

議会だより Vol.57より

村木理英
質問

景観の維持管理体制についての考えはどうか

市長答弁 現状をふまえて制度の見直しをする

未解決!

【要旨】

街路樹の維持に年間1200万円要している。現行の街路樹は歩道を狭くし、枝が電柱にからむものもあり、安全・景観・費用面で取り除くべきと考える。その予算を高齢化により作業が困難になっている周辺地域の雑草処理に充てるべきと考える。